

令和5年6月13日
農林大学校

報道関係者各位

農林大学校生による「さくらんぼ援農ボランティア」の実施について

農業従事者が減少する中、労働力確保は本県農業の大きな課題となっており、とりわけ本県の主力農産物であるさくらんぼは、収穫時期に多くの労働力を必要とすることから、その象徴的な作物となっております。

そのため本校では、山形県農業労働力確保対策実施協議会（事務局：農林水産部園芸大国推進課）と連携し、就農等を控えた学生が果樹農家を訪問し、収穫作業のボランティア活動を行いながら、労働力確保の重要性を学ぶ契機といたします。

こうした取組みをぜひ取材いただき、県民の皆様にも周知くださいますようお願いいたします。

記

- 1 取材日時 令和5年6月14日（水）午前9時から11時まで
- 2 場 所 小川大成氏さくらんぼ園地（同氏は本校OB）
※園地を御案内しますので当日9時までに「道満農村公園」（別紙）にお越し願います。
- 3 実施内容 収穫作業などのサポート活動
- 4 参加学生 本校稲作経営学科2年11名
- 5 その他 学生代表が取材対応します。

以上

【問合せ先】

担当 農林大学校

副校長 小山 和彦

〒996-0052 山形県新庄市大字角沢 1366

TEL 0233-22-1527 FAX 0233-23-3119

道満農村公園（天童市道満）

※駐車場に9時までお越し願います。

